

ふうあいおたより

2023
vol. 37

ふくしまでは、今も伝統が伝え続けられています

ふうあいねっとが主催する東日本大震災12年特別企画で披露される民俗芸能等をご紹介します。

「民話の朗読」吉田 孝子さん（富岡町出身／現在茨城町にお住まい）

富岡町では田畑を作り牛を飼っていた吉田さん。平成27年に茨城町に来て栗農家になりました。一方で昔話の語り部として、福島の方言を茨城のみなさんに伝える活動をしています。これまで茨城大学等において開催されたプロジェクトにも出演し広く活躍中です。今回は、「高津戸（たかとう）餅」「尻つたれ嫁さま」の2話を披露してください。

「高津戸餅」とは 富岡町の伝説で、今から1000年くらい前に富岡町手岡（ちゅうか）にあった高津戸城でのお話です。『ちゅうかのれきし』という本を出版された遠藤さんからお話を聞き、それにもとづく資料などをあわせて、方言を活かした民話にしました。

「尻つたれ嫁さま」とは 楳葉町北田にお住まいの橋本さん（みんなには、ならば納豆屋のおばあちゃんて親しまれています）から聞いたお話です。他の地域にもこのようなお話はありますが、ここでは最後にえっ！と驚きの展開が待っています。

新しいところで生活をするようになった方は多いと思いますが、ふるさとのことは忘れないでいて欲しいです。震災後に生まれたお子さんたちにも、少しでもふるさとのお話に触れてもらえたらと思っています。「こんなお話があったんだよ」って伝えたいです。



抱負を語る吉田さん

「相馬流れ山踊り」双葉町相馬流れ山踊り保存会のみなさん

伝統の相馬野馬追で披露される「相馬流れ山踊り」。双葉町では婦人会のみなさんが中心となって相馬野馬追の時期に踊られてきました。震災後も有志が集まり埼玉県加須市や茨城県つくば市など県外でも踊りを披露してきました。平成28年には、相馬野馬追の本祭りでの踊りの担当になり、「双葉町相馬流れ山踊り保存会」が立ち上げられました。雲雀ヶ原祭場地において大熊町と合同で総勢80名の踊りを披露し、以来、会員が集い練習を通して強い絆を育み、伝統を踊り継いでいくことを目的に活動を続けています。

「相馬流れ山踊り」とは 「相馬流れ山」は相馬地方の民謡で相馬野馬追祭に出陣した武者達に唄われたそうです。相馬流れ山踊りはこの民謡に合わせて、陣笠、陣羽織、袴の伝統衣装を身に着け、金銀表裏の扇子、黒柄杓を手に踊ります。地面を蹴るしぐさ、手の動きは男踊りを感じさせる力強さがあります。



「震災から11年余り。双葉町はようやく一部で避難指示が解除されたばかりです。当日はふるさとの山々、川、友人などを思い出しながら心を込めて精一杯踊ります。」会長の梅田壽嘉さん（双葉町出身／現在福島県いわき市にお住まい）

「川添の神楽」浪江町川添芸能保存会のみなさん ※当日は映像によりご紹介いたします。

お正月に地区の家々を回り、悪魔祓いや豊年満作を祈願してきた福島県浪江町川添地区に伝わる民俗芸能です。震災後いち早く活動を開始し、お正月に仮設住宅や後には復興公営住宅を巡って浪江町のみなさんに勇気を与えてきました。また、震災前の風景を取り戻したいと、お正月には震災の犠牲者が眠る慰霊碑の前でも神楽を披露しています。

「川添の神楽」とは 神楽の歴史は100年余りです。獅子舞では獅子頭に頭を噛んでもらうと病気をしない、風邪をひかないという風習があります。川添の神楽の獅子舞は、多いときは幕の中に10名を超す人を迎え入れて勇ましく舞い、幕の中に入るとご利益があるとされています。これは福島県内では浪江町にだけある風習だそうです。



ふるさとの祭り2022in道の駅なみえ

3.11東日本大震災12年特別企画 ふうあいねっと主催

「ふくしまを未来につなぎ、伝え続けよう～伝統文化を風化させないために～」

- 日 時：令和5年3月4日（土） 13:00～ 民俗芸能等の発表 14:15～ 出演者を囲んでみんなでトーク
- 会 場：茨城県総合福祉会館1階 コミュニティホール（水戸市千波町1918）
- 参加費：無料（事前申し込み不要） ■問合せ先：ふうあいねっと TEL.029-241-5803

新型コロナウイルスの感染拡大状況により、イベント内容が変更となる場合がございます。



全員集合交流会を開催しました！

ご参加いただいたみなさんありがとうございました

9月3日 常陸太田市【ぶどう狩り】 **おいしかったよ！**

今年度もコロナ禍のなかでしたが、9月3日、常陸太田市にて交流会を開催しました。場所は予定を変更し、道の駅ひたちおおた体験交流室となりました。遠方からお集まりいただき楽しい時間を過ごせました。みなさん懐かしい顔ぶれや出身地が近いということで話が弾み、野菜作り、スポーツ、キムチ作りなど身振り手振りでお互いの近況を話されていました。

予定では無農薬農家「あすか農園」さんにてお話を伺う予定でしたがコロナの影響でかなわず、安全性にこだわった栽培方法を、スタッフからみなさんへお伝えしました。藤稔(ふじみのり)や親子ぶどう、黄玉(おうぎょく)を含め6種のぶどうをほおばり、味比べをしました。安全で美味しくいただけるのは身体にとってもありがたいことです。あすか農園さん、ありがとうございました。



11月19日 結城市【機織り体験】 **脳トレ気分！**

11月19日、結城市で交流会を開催しました。「つむぎの館」での機織り体験や、街あるきなど、歴史に触れる貴重な機会となりました。参加者のみなさんからは、「こういう機会がないと遠出しないのでよかった」「脳トレの気分がいい体験でした」「結城市に来たのは初めてで、散策できてよかった」といった声をいただきました。後半は結城市伝統コミュニティセンターへ移動し、市内のおいしいパン屋さんのごじはんをいただきながら、美味しく楽しい交流会を開催することができました。



11月20日 NPOフュージョン社会力創造パートナーズ主催の まち歩き交流会

実業家である神谷傳兵衛が1903年に開設した日本初の本格的ワイン醸造場である「牛久シャトー」は歴史的価値により、「日本遺産」に認定されました。当日は、通常非公開の本館内部や明治時代のワイン造りの資料や器具、醗酵室や貯蔵樽などをスタッフの丁寧な説明を受けながら見学をしました。120ヘクタール、6000本のブドウ畑、牛久駅をむすぶトロッコ列車などスケールの大きさを実感し、歓談しながら大満足の交流会でした。



2022年度 当事者グループ応援プロジェクト 助成団体の活動紹介

きさら942

北茨城市で活動する浪江町出身者の団体です。今年度は、月1回の裁縫教室の他、絵手紙講座なども開催。9月の絵手紙講座では、講師の先生のご指導のもと素敵な作品がたくさん！表情豊かな起き上がり小法師に、書き手のみなさんの笑顔が重なりほっこりしました。



双葉町つくば自治会

つくば市にある団体で、11月に、笠間への日帰りバスツアーを実施しました。笠間稲荷神社近辺での菊祭り観覧、昨年オープンした道の駅かさまでのお買い物など、いいお天気に恵まれてよかったです。「久しぶりの旅行ができた」と、みなさん嬉しそうに話されていました。



じゃあまいかねっと

水戸市を中心に活動している団体で、今年度は2回の交流会を開催。10月のメディカルヨガ講座では、参加者のみなさんと一緒に、心も体もほぐれる素敵な時間を過ごすことができました。次回は2月に、「スワッグ作り」を予定しています。チラシが同封されているので、みなさんもぜひご参加ください！



よつば会

今回のプロジェクトを機に、水戸市で新たに活動を始めたグループです。南相馬市と浪江町出身の4人で各々畑を借りるなどし、野菜作りを行っています。この日はメンバーの畑に集まり、野菜の出来栄をみんなでチェック！何種類もの白菜や立派な大根におしゃべりも弾んでいました♪取材の際にいただいた白菜、とっても美味しかったです！



このプロジェクトは、生活協同組合パルシステム組合員のみなさまの募金による「東京電力福島第一原子力発電所事故被災者応援金」の助成を受け、ふうあいねっとが実施しています。



よろず相談コーナー

よろず相談受付中!お気軽にご連絡ください。
相談日:毎週火・水・木曜日(9:00~16:00) TEL.070-3182-4044 Eメール fuai.soudan@gmail.com



避難先でマイナンバーカードの交付申請をして郵送で受け取ることができます

世間で話題になっているマイナンバーカードですが、「福島まで申請に行かなくてはならないのかな」「面倒だな」と思っている方もいらっしゃると思います。住民票が福島(避難元)にあっても、現在お住まいの市町村(避難先)窓口にて申請して、避難元に行かずに郵送で受け取ることができます。

申請手続き	
申請場所	現在お住まいの市役所・町村役場の窓口
持参するもの	① 「個人番号カード交付申請書 兼 電子証明書発行/更新申請書」 ※マイナンバーカード交付申請書在中として総務省から送付されていますので、封筒一式を必ず持参してください。 ② 通知カード(お持ちの場合) ③ 本人確認書類

本人確認書類	
原本でいずれも有効期限内であり、現在の情報が確認できるもの	
通知カードを持っている方	通知カードを持っていない方
A ●運転免許証 ●パスポート ●在留カード ●身体障害者手帳など(顔写真付) 1点 又は B ●健康保険証 ●介護保険証 ●年金手帳(年金証書) ●社員証 ●学生証 ●学校が記載された各種書類 ●医療受給者証 2点 ●生活保護受給者証 など	左記 A 2点 又は 左記 A 1点 + 左記 B 1点 「個人番号カード交付申請書 兼 電子証明書発行/更新申請書」

ワンポイントアドバイス~私の場合~

- 私の場合、写真は申請窓口で撮影していただきました。
- 申請の際、暗証番号2つ(英数字混合6~16桁)(数字4桁)を設定します。考えてから行くとスムーズです!
- カードは住民票のある市町村から郵送されます。「本人限定受取郵便(特例型)」と「簡易書留郵便」による方法がありますが、住民票のある市町村がどちらかに決めている場合と、避難先で申請する際にどちらを希望するか選択できる場合があります。私の場合は、受け取りやすい「簡易書留郵便」を希望しました。申請の際は窓口で郵便の受け取り方法を確認した方がよいと思います。
- 申請書にカードの送付先(避難先)を記入します。私の場合、送付先(現在の住所)を証明する書類として、「マイナンバーカード交付申請のご案内」の通知書を持参するよう言われました。他に「コロナワクチン接種済証」などもあります。申請をスムーズに進めるために事前にお住まいの市町村担当課へ確認した方がよいと思います。

【代理申請をする場合】 取り扱いが異なりますので、事前にお住まいの市町村担当課へ連絡をしてください。

【ご注意ください】 今回は、総務省から送られてきているQRコード付マイナンバーカード「交付申請書 兼 電子証明書発行/更新申請書」による、避難先の市町村窓口での申請をご紹介します。

- QRコードを使ったオンライン申請 ●同封の返信封筒を使い郵送での申請

福島県の避難元市町村の窓口に行きカードを受け取ることになります。



ともに はぐくむ 暮らしと未来

いばらきコープは、組合員から寄せられた募金を活用し、福島の皆さまを応援する取り組みをすすめています。

CO-OP いばらきコープ
食卓を笑顔に、地域を豊かに。

〒319-0102 小美玉市西郷地1703
TEL.0299-48-3243 <https://ibaraki.coopnet.or.jp/>

パルシステム茨城 栃木は、
 福島第一原発事故により被害に遭われた皆様を“忘れない”を合言葉に支援し続けます。

生活協同組合パルシステム茨城 栃木
 本部/〒310-0022 水戸市梅香2-1-39
 TEL.029-227-2225
<https://www.palsystem-ibaraki.coop/>

お互いに たすけあう社会をめざしています。

サステイナブルなひと、
生活クラブ
 地域の中で安心して子育てや介護ができる
 仕組みづくりに取り組んでいます。

生活クラブ生活協同組合 茨城



ふるさとレシピ Vol.13

塩麴とは、東北地方の伝統食品三五八漬けの漬床がそのルーツと言われる日本の調味料で、健康を増進する効果や消化を助ける働きがあります。塩麴を使ったお料理で腸内環境を整えて免疫力アップ(^^)

紅葉漬け



材料
(3~4人分)

サーモン(刺身用) …………… 200g
 塩麴 …………… 大さじ2~3
 日本酒 …………… 大さじ1
 みりん …………… 小さじ1

作り方

- ① サーモン(刺身用)切り身を好みの細切れにする。
- ② ボールに①を入れ塩麴大さじ2と日本酒大さじ1を入れてよくかき混ぜる。
- ③ ②を保存容器に入れ冷蔵庫で2~3日寝かせる。(時々かき混ぜる)
- ④ 味見をして塩けが足りないときは塩麴大さじ1を足して半日置く。

柿と大根の塩麴漬け



材料
(3~4人分)

柿 …………… 1個
 大根 …………… 約10cm
 塩麴 …………… 大さじ2
 鷹の爪 …………… 適量

作り方

- ① 大根、柿を2mmのちょう切りにする。
- ② 鷹の爪を1mmの輪切りにする。
- ③ ジッパー付袋に切った大根、柿、鷹の爪を入れる。
- ④ 塩麴を入れてよく揉み、空気を抜いて一晩漬ける。



食料品を必要な方へお届けしています

フードバンク茨城の協力を得て、お米やカップ麺などの食料品を必要な方へお届けしています。発送も可能です。*アレルギーなどにも対応できます。ご遠慮なくふうあいねっと事務局までご連絡ください。



温かいご支援 ありがとうございます

生活クラブ生活協同組合茨城様より、お米やクッキーのご寄付をいただき、必要な方々へお届けしました。いつも福島のみなさんに寄り添っていただき感謝しております。



ご支援いただける方へ

ふうあいねっとは活動の趣旨に賛同していただけるみなさまからのご支援を必要としています。ご寄付の際は、電話やメールでご連絡をいただき下記口座へお振込みをお願いいたします。

入金先

一般社団法人ふうあいねっと
ゆうちょ銀行 [記号]00260-7 [番号]141628
 ※他金融機関から振込する場合は
 [店名(店番)]〇二九(ゼロニキユウ)店
 [口座番号]0141628
常陽銀行 末広町支店 普通 [口座番号]1657135



カレンダーお配りします!

今年もart POCKET lab.のみなさんから2023年カレンダーをご寄付いただきました。ご希望の方には無料でお配りいたします。詳しくはふうあいねっと事務局までお問い合わせください。

発行・お問い合わせ先

一般社団法人ふうあいねっと
 〒310-0851茨城県水戸市千波町1918茨城県総合福祉会館
TEL・FAX.029-241-5803
Eメールfuai.sta@gmail.com
 事務局携帯TEL.070-3182-4044

ふうあいねっと公式LINE始めました!
お友達登録をお願いします!

